

山口源賞大賞新人賞受賞作品展

全作品のうち
一部を展示

2023年1月6日(金)～2月25日(土)

毎週月曜日(休日にあたるときはその翌日)
休日の翌日(土日祭日を除く)

沼津市は、国内の優秀な版画家に「山口源大賞」と「山口源新人賞」を贈っている。「山口源賞」設立の経緯は、民間よりの1000万円の寄附をもとに、更に1000万円を加え、「沼津市芸術文化振興基金」を設置し、この基金の果実を生かし市制60周年を記念して「山口源賞」を設けることとなり、今日に至っている。「大賞」は2年に一度、選考委員会を設け選考し、「新人賞」は山口源が所属していた日本版画協会の協力を得て毎年選考している。

山口源大賞受賞者一覧

日本国内で発表された版画作品のうち、優れた作品。

(2年に1度、1作品 第17回まで)

- 第1回(1983) 黒崎 彰「黒の軌跡」 木版画
- 第2回(1985) 中林 忠良「転位83-地-Ⅲ」 銅版画
- 第3回(1987) 吉田 穂高「サンミゲル旧一番通り」 木版画、亜鉛凸版
- 第4回(1989) 吉原 英雄「二つの地平B」 リトグラフ
- 第5回(1991) 日和崎尊夫「KALPA'89 REQUIEM」 木口木版画
- 第6回(1993) 野田 哲也「日記 1992年2月17日」 シルクスクリーン、木版
- 第7回(1995) 井田 照一「Sazare(A)-No.1」 銅版画
- 第8回(1997) 加納 光於「《Circle-波打つ眉をしずめよ》No.5」 モノタイプ
- 第9回(1999) 李 禹煥「照応98-3」 リトグラフ、銅版画
- 第10回(2001) 柳澤 紀子「水邊の庭 V」 銅版画、手彩色
- 第11回(2003) 磯見 輝夫「渚・初めに、・・・」 凹版、木版画
- 第12回(2005) 池田 良二「円環する焰」 銅版画
- 第13回(2007) 小林 敬生「白い朝又は早暁一塔05・03C-」 木口木版
- 第14回(2009) 星野美智子「記憶する薔薇Ⅳ 探索の旅」
リトグラフ(ウォーターレス技法)
- 第15回(2011) 巖 嘔「Rainbow men&woman B
-peace sign to Yoko&john-'09」

シルクスクリーン

第16回(2013) 深澤 幸雄「僕の心を覗く僕」 銅版画

第17回(2015) 天野 純治「field of water #013055」

シルクスクリーン、ステンシル



第39回新人賞「Chaos in Shibuya」 五日市 諒子 127.2cm×91.5cm リトグラフ

山口源新人賞受賞者一覧

毎年、日本版画協会展の出品作品から将来性の認められる作品に授与。 第9回より毎年2名。第35回より毎年1名

- | | |
|---|--|
| 第1回 (1983) 日向野桂子「長い夢」色彩銅版画 | 第24回 (2006) 小竹 美雪「子供の遊び“舞遊”4」銅版画 |
| 第2回 (1984) 柿崎 兆「Falla Nana!」木版画 | 鈴木 隆太「テープの残りあるか?今日のトップで使うぞ。」
木版・シルクスクリーン |
| 第3回 (1985) 近藤 憲昭「Ziggurat」リトグラフ | 第25回 (2007) 結城 泰介「In my Life 2」銅版画 |
| 第4回 (1986) 大沢 秀直「セレモニーⅠ・Ⅱ」木版画 | 三田村直美「ポークスープ」銅版画 |
| 第5回 (1987) 遠藤 竜太「変位の過程Ⅴ(均衡)」リトグラフ | 第26回 (2008) 瀧 将仁「Figure'080101'」水性木版画 |
| 第6回 (1988) 古谷 博子「concerto」木版画 | 遠藤 美香「起床」水性木版、つけ墨 |
| 第7回 (1989) 須永 高広「風土記(うたわれない歌)Ⅰ」木版画 | 第27回 (2009) 寺田 一行「HARUVISION#1」銅版画 |
| 第8回 (1990) 中込 洋子「都市の記憶89-VI・90-I」銅版画 | 武藤智佳子「ぜったいにとけない魔法-2」木版画 |
| 第9回 (1991) 横山 智子「壊れた風」木版画、銅版画 | 第28回 (2010) 山田 彩加「森羅万象へ捧げる祈り」リトグラフ |
| 中村 桂子「balance(4)」孔木シルク版 | 右田 啓子「彼女のための最後の儀式」リトグラフ |
| 第10回 (1992) 菱田 俊子「ガラスのコップ(4)」シルクスクリーン | 第29回 (2011) ツツミ アスカ「In the forest #02」
木版拓刷りを主としたミクストメディア |
| 鈴木 金造「脱皮」銅版画 | 山田 彩加「手向けられた花をも、命と共に」リトグラフ |
| 第11回 (1993) 種田 瑞樹「F. U. K93-1」シルクスクリーン | 第30回 (2012) 西村沙由里「山越え」銅版画 |
| 戸嶋 由香「through」銅版画 | 瀧本友里子「Generator」水性木版画 |
| 第12回 (1994) 石山 直司「TROUBLESOME HERITAGEⅡ」銅版画 | 第31回 (2013) 小林 麻美「お茶会」リトグラフ |
| 田島 佳代「ASANTE」リトグラフ | 中村 真理「Communicate」リトグラフ |
| 第13回 (1995) 寺島 徹「dejavuⅠ」銅版画 | 第32回 (2014) 中村 美穂「ある晴れた日の夜」水性木版 |
| ひろはたゆうこ「花のかおるところに」板目木版画 | 濱田 路子「WFH」水性木版に手彩 |
| 第14回 (1996) 伊達木明人「世紀末のソドム」銅版画 | 第33回 (2015) 呉 窮「Noah`s Boat」リトグラフ、アルミ板 |
| 原 陽子「反射する道」凹版、凸版 | 中村 花絵「平凡な日常の断片Ⅳ」シルクスクリーン |
| 第15回 (1997) 小川 淳子「水流」木口木版画 | 第34回 (2016) 神山 千晶「秘密の庭」水性木版画 |
| 辻 元子「リズム」リトグラフ | 田中 唯子「限らない空間」銅版画 |
| 第16回 (1998) 大下 百華「大きな流れにのって」木版画 | 第35回 (2017) 櫻井 萌香「REM sheep」銅版画 |
| 宮崎 文子「WomanⅡ」リトグラフ | 第36回 (2018) 木村 美咲「夜を歩く」木版画 |
| 第17回 (1999) 鈴木 良治「流転」リトグラフ | 第37回 (2019) 野田 千晴「皮膚呼吸」木版画 |
| 廣澤 仁「ソフト・マシーン」シルクスクリーン | 第38回 (2021) 施 瑞文「the same space with two eyesⅡ」銅版画 |
| 第18回 (2000) 斉藤 里香「dialogue with 9.80m/s2」木版画 | 第39回 (2022) 五日市諒子「Chaos in Shibuya」リトグラフ |
| 花沢真由美「Radiant」銅版画 | |
| 第19回 (2001) 安田里栄子「The Color Scheme in Chaos」リトグラフ | |
| 尾田 美樹「夜さりの斜面」木版画、銅版画 | |
| 第20回 (2002) 桂川 成美「white squares」木版画 | |
| 佐野 秀二「キレル富士山」リトグラフ | |
| 第21回 (2003) 宮井 麻奈「ひょうひょう」リトグラフ | |
| 山下真美子「時の記憶」銅版画 | |
| 第22回 (2004) 小越 朋子「澱人」リトグラフ | |
| 二階 武宏「triple chain hoile」木版画 | |
| 第23回 (2005) 佐藤 美穂「止らない胸の痛みⅡ～湿地帯～」銅版画 | |
| 鶴巻 貴子「one life、one day」銅版画 | |



monmusee
モルミューゼ沼津

沼津市庄司美術館
観覧料 大人 200円 小人 100円
(市内の小中学生無料)

〒410-0863 沼津市本字下一丁田 900-1
TEL055-952-8711 FAX055-964-1538
http://monmusee.sakura.ne.jp
e-mail monmusee@feel.ocn.ne.jp

